

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計指針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却方法
税法上の定額法及び定率法
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金一期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	21,156,000	1,162,000		22,318,000
設備更新引当資産	79,000,000	16,600,000	5,000,000	90,600,000

3. 特定資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
退職給付引当資産	22,318,000			22,318,000
設備更新引当資産	90,600,000			90,600,000

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	122,210,313	75,828,370	46,381,943
車 両	4,067,250	2,534,724	1,532,526
什 器 備 品	22,072,079	20,804,219	1,267,860
機 械 装 置	12,042,994	9,902,311	2,140,683
構 築 物	5,040,775	3,791,190	1,249,585
ソ フ ト ウ ェ ア	1,444,800	1,444,800	0
計	166,878,211	114,305,614	52,572,597